

富山市

vol.49

ファミリー・サポート・センターだより



昨年度はコロナ感染拡大予防のため中止となっていたスキルアップ講習会や子育てサポートセミナーを、今年度は開催することができました。

令和3年度 子育てサポートセミナー開催報告

令和3年5月19日(水)～7月12日(月) 8回の講座と富山市子育て支援センター「こどもひろば」での実習を行いました。新しくサポーターを目指す方や既会員でスキルアップを希望する方たちが、様々な内容の講座を受講しました。

セミナー
開催



受講者の声

新しいタイプの製品(洗剤やおもちゃ等)が出てきている。予測のつかない事故を防ぐためにも新しい知識が必要と感じた。

先生のお話を聞いて、ほめることはとても大切なのだと思った。我が子には、どのくらいほめたのだろうと考えた。

いろいろな子育て支援があることを聞き、昔と違い、出生から成長するまでの子育て支援がしっかりとできているんだなあと思った。児童虐待についても知ることができた。

講座を聞き、目の前のことでいっぱいだった自分の子育て時代を思い出した。サポートする機会があれば、役立てたいと思う。

手遊びや歌遊びを実際にやってみたのが、楽しかった。おもちゃがなくても楽しく遊ぶことができるんだと分かった。

実際に活動している方の具体的な体験談が聞いて参考になった。自分がサポートするときに気を付けたいと思った。

第1回 「子育て支援の基本と実際」

富山大学人間発達科学部准教授 西館 有沙氏

第2回 「乳幼児の事故とAED講習」

日本赤十字社幼児安全法指導員 上田 永子氏

第3回 「子どもの体の発達と病気&事故」

嶋尾こどもクリニック院長 嶋尾 智氏

第4回 「ファミリー・サポート・センター会員及び子育てボランティアの活動について」

ファミリー・サポート・センター協力会員

第5回 「子どもの心に寄り添って」

富山市子育て支援センター 家庭教育専門相談員

第6回 「乳幼児の発達 子育て昔と今」

富山市こども健康課保健師 河原 歩氏

第7回 「楽しい手遊び・歌遊び」

～子どもとふれ合うきっかけづくり～
富山短期大学幼児教育学科准教授 難波 純子氏

第8回 「子どもや親の心を育むために社会ができること」

～人の話を聞くことの副作用～
富山県こどもこころの相談室代表(臨床心理士/公認心理師)
深澤 大地氏

実習 希望者のみ こどもひろばにて保育実習



～実習風景～

こんにちは一緒に遊ぼうね!

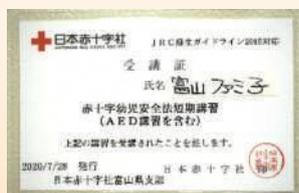


協力会員、両方会員の皆様へ 「スキルアップ講習会」のお知らせ

(救命救急講習・AED講習・幼児安全法講習)

お子さんを安全に預かるため、活動の質の維持・向上のために少なくとも5年に1度はスキルアップ講習会を受けるように、定められています。最新の救命救急法やAEDの使用法を学ぶことは、サポート中はもちろん、日々の生活にも役立ちます。ぜひスキルアップ講習会を受けてください。

講師 日本赤十字社 幼児安全法指導員



講習会終了後に受講証をお渡します

各会場ともに参加人数に余裕がありますので、ご都合のよい会場での受講ができます。参加希望の方は、センターまでご連絡ください。

日 時	場 所
10月 4日(月)	熊野公民館
10月31日(日)	婦中ふれあい館
11月11日(木)	針原公民館
11月20日(土)	柳町公民館
11月30日(火)	藤ノ木公民館

※時間はすべて 10:30～12:00

教えて!会員さん
どんなサポートを
しているの?

サポート体験談



依頼会員

H・Kさん
(Kくん・3歳)

長男が2歳の時、富山へ引っ越し、その後長女、次男を出産しました。産休明けの仕事復帰を支えてくださったのは、お二人の協力会員さんでした。

自宅で子どもを預かって頂き、職場と行き来しながら、母乳育児も継続することができました。3歳になった次男は、協力会員さんと中央児童館や子育て支援センターのこどもひろばへ出かけるのを楽しみにしています。

「車のおもちゃで遊びました」

「おしっこを知らせてくれて、トイレでできました」

「小さい子どもと仲良く遊んでいました」

報告を受けるたびに、ほっとします。何より、子どもの成長を共に喜びあえることが、本当に嬉しいです。



協力会員

T・Hさん

金曜日夕方は、Kくんのサポートです。幼稚園から帰宅後、お母さんはお仕事へ。仕事が終わるまで2時間一緒に過ごします。お話も上手で、会話も楽しみです。

Kくんは、車が好き。何台もミニカーを並べ、積み木やブロックなどと組み合わせ、工夫し、走らせます。その面白さに、毎回驚かされます。

最近は、外に出たくなります。家の近くでパトカーの音がすると、走り去るまで見ていました。児童館へもいきます。手をつないで横断歩道や道路を渡る時、「右見て、左見て、手を挙げて」Kくんがお手本です。工事現場の作業車や働く車の動きが気に入り、立ち止まって、目を輝かせて見えています。

児童館では、いろいろな遊具で元気に遊びます。先日、帰りに雨が降ってきました。傘を差し、「あめあめ、ふれふれ」を歌い、「ピッチピッチ、チャブチャブ♪」でKくんは、びよんびよん! 私も一緒にびよんびよん! ほのぼのと、とても幸福なサポートの時間でした。

やってみよう!

牛乳パックを使った

「びっくり箱」をつくろう!!

<準備するもの>

- ★牛乳パック・3~5本
- ★輪ゴム・12本
- ★折り紙・数枚
- ★テープ
- ★はさみ



6cmの幅で輪切りにする。12こ作る。



向かい合った2ヶ所の角に、上下5mmの切り目を入れる。



切り目に、輪ゴムを引っ掛ける。
折り紙を貼るとカラフル



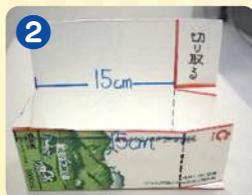
輪ゴムを広げてたたみ、12こ重ねる。



箱を作る



側面と底の角を1辺切る。(赤い線の部分)



底から15cmを残して、切り目を入れる。(約4cm)



切り目を入れた部分をたたんで、テープで止める。



箱に入れて、ふたを閉める

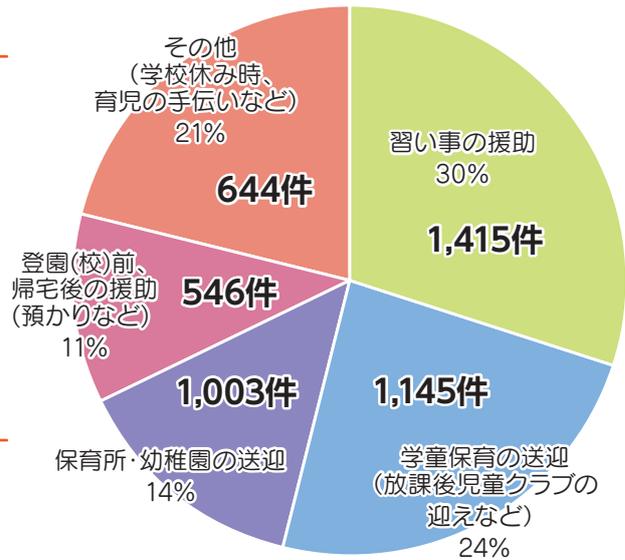


ふたを開けると...

令和2年度の活動状況

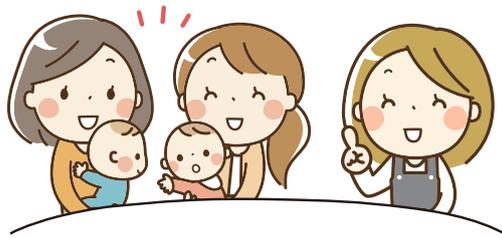
主な活動内容と件数 (合計 4,753 件)

1	習い事の援助	1,415件
2	学童保育の送迎 (放課後児童クラブ迎えなど)	1,145件
3	保育所・幼稚園の送迎	1,003件
4	登園(校)前、帰宅後の援助 (預りなど)	546件
5	その他 (学校休み時、育児の手伝いなど)	644件



会員数

依頼会員 1,810 人
 協力会員 656 人
 両方会員 133 人
 合計 2,599 人



センターからのお知らせ

◎活動報告書の押印が不要になりました。

押印による手続き負担の軽減を図るため、「活動報告書」の押印が不要になりました。

依頼会員・協力会員ともに、署名のみで結構です。



◎ファミリー・サポート・センターの会則が改正されました。

今回、すべての会員の皆様に、会則を送付しました。

必ず、目を通してくださるようお願いいたします。

◎援助活動を依頼された時は、必ずセンターに連絡してください。

連絡のない活動には補償保険が適用されません。お互いに安心して活動を行うために、ご協力をお願いします。



お問い合わせ・連絡先

富山市ファミリー・サポート・センター

本	部	富山市新富町一丁目2番3号	CiC4階	TEL	076-432-7212			
				FAX	076-444-1238			
大	沢	野	窓	□	大沢野行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL	076-467-5830
大	山	野	窓	□	大山行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL	076-483-1214
八	尾	野	窓	□	八尾行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL	076-455-2461
婦	中	野	窓	□	婦中行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL	076-465-2114

